

西湖宿泊体験学習(5年生)

自然や仲間とふれあう

7月7日(金)・8日(土)の2日間、5年生は富士河口湖町西湖へ宿泊体験学習に行ってきました。5月の運動会直後から実行委員会を中心に計画を立て、充実した宿泊体験学習とするために、様々な準備に取り組みました。宿泊体験学習に向けて立てたスローガンは『チャレンジ、やさしさ、協力、5年生の心道を通して西湖で最高の思い出を作ろう!』です。このスローガンのもと、バスレク、氷穴・風穴・コウモリ穴見学、カヤック体験、キャンプファイヤー、樹海ハイキングなどをし、友達と一緒にたくさんの思い出をつくりました。

今回の宿泊体験学習でも、運動会と同様に、3つの【道】を大切にしました。カヤック体験や屋外でのキャンプファイヤーなど初めてのことに【チャレンジ】したり、グループ活動やホテル内での過ごし方など友達同士【協力】したり、声を掛け合ったりする【やさしさ】を発揮したりする姿が多く見られました。西湖でも85人が心を一つにして「心道」を歩み、また一歩6年生の扉に近づくことができました。

子ども達の感想(抜粋)

- ・キャンプファイヤー最後に歌った「キセキ」では、男女で肩を組み笑いながら過ごせ、みんなの心が一つになりました。
- ・朝の集いで集めた自然のもので工作をしました。普段できない自然と触れ合うことができました。
- ・カヤックは漕ぐのがとても大変でした。でも、ペアの友達と協力して上位まで追上げました。
- ・ガイドさんの説明を聞いて、自然の大切さを知り、破壊をしてはいけないなと思いました。



氷穴・風穴見学

洞窟の中は、約0度。ひんやり冷たい空気を肌で感じ、自然の神秘に触れました。



カヤック体験

二人一組で「右、左・・・」と声を掛け合い、協力して西湖を進みました。



バイキング

朝食と夕食はバイキング。栄養バランスを考えて料理を盛りつけ、エネルギーを補充しました。



キャンプファイヤー

突然の雨もピタリと止み、火の神様と火の子による点火式。「チャレンジ」「やさしさ」「協力」の3つの火を灯しました。



樹海ハイキング

ネイチャーガイドさんとハイキング。自分たちでは調べられなかったことを知ることができました。



思い出を形に

ホテルの周りがある自然のものを使って、工作をしました。見つけたものの特徴を活かして、思い出の品を作り上げました。